

『ボイラー燃料の削減』(1)

マルチメリット金型は、EPS 原料 1kg に要するボイラー燃料(kg)の 20～30%を削減することが可能である。尚、ボイラー燃料は予備発泡から成形までに要する量である。

以下に、燃料-削減の試算を行う。

【 事例 】

浅箱の外寸法：485×285×全高 80(ミリ)

発泡倍数：60 倍

成形品の重量：70 g

1 箇月の販売数量：15,000

→ EPS 原料の使用量：約 1000 kg/月

【 燃料 20%を削減した場合の試算額 】

EPS 原料 1000 kg/月 × ボイラー燃料-削減比 0.2 × 重油単価 90 円/kg
=18,000 円/月=216,000 円/年

10 年後：約 200 万円

マルチメリット金型は、償却が早まります。

マルチメリット金型は、生産が向上しますが、成形管理で取り決めた 1 時間あたりのショット数においても、『ボイラー燃料の削減』は可能です。

